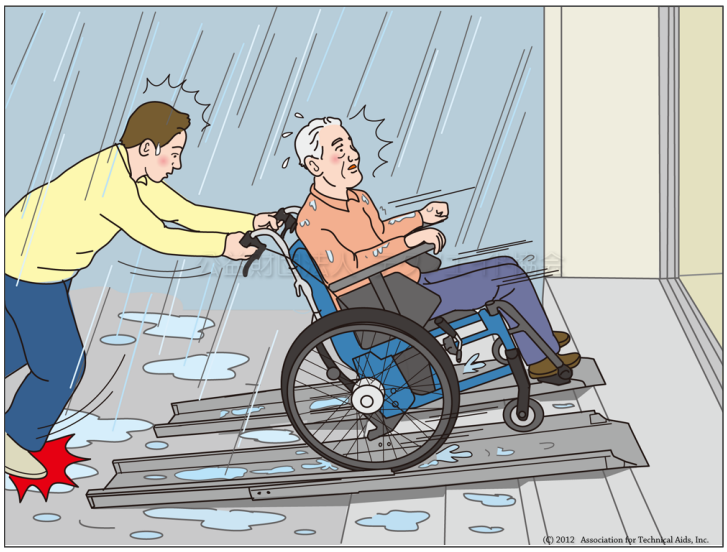
Case：59

スロープを上るときに介助者の足がすべり、車いすごと後方へ転倒しそうになる

場面の説明

雨が降り、早く利用者を施設内に入れようと急いでスロープを上ろうとした



利用シーン	移動 階段の昇り降り 外出
主な利用場所	階段 玄関 段差・縁石
介護保険の種目	スロープ
分類コード (CCTA95)	183015 (携帯用スロープ)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

雨で地面がぬれている時や、冬季で霜が降りている時などには特に注意が必要です。介助者の支える力に対してスロープの傾斜が大きすぎると危険性も高まりますので、余裕をもった角度設定をすることが大切です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：スロープ昇降の介助を安全に行う体力がなかった
モノ：段差の高さに対し短いスロープだった
環境：安全な傾斜のスロープを利用する広さがなかった
環境：雨で地面がぬれていた

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：59

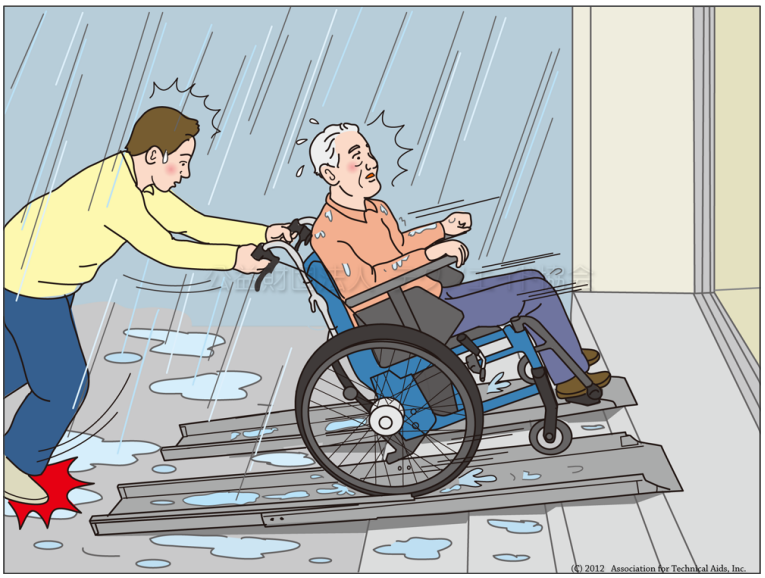
スロープを上るときに介助者の足がすべり、車いすごと後方へ転倒しそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

雨が降り、早く利用者を施設内に入れようと急いでスロープを上ろうとした



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.